

道徳学習指導案

北広島町立新庄小学校
指導者 教諭 武本圭子

- 1 日時 平成27年7月7日(火) 第2校時
- 2 学年 第3学年 14名
- 3 主題名 正しいと思ったことは勇気をもって 1－(3)
- 4 ねらい 太郎が勇気をもって行動できた理由を考えることを通して、正しいと思ったことは勇気をもって行おうとする態度を養う。
- 5 資料名 「よわむし太郎」(出典:「わたしたちの道徳 小学校三・四年」文部科学省)
- 6 主題設定の理由

本主題は、内容項目の1「主として自分自身に関すること」の(3)「正しいと判断したことは、勇気をもって行う。」に当たる。この時期の児童は、認識能力や善悪の判断力も高まってきている。しかし、正しいと分かっているにもかかわらず実行できなかったり、周りに流されたりする時期でもある。正しいを思うことを見極めた上で判断したことは、勇気をもって実行したり、止めたりする態度を育てる必要があると考え、本主題を設定した。

本学級の児童は、

<略>

本資料は、背が高く力持ちなのに子供からのいたづらを気にせず、いつもにこにこしているため、「よわむし太郎」というあだ名をつけられている主人公の太郎が、子供たちが大切にしている白い鳥を射止めようとする殿様の前に立ちはだかり、白い鳥を守るという内容である。「お前も一緒に仕留めてしまおうぞ」と言われても、子供たちが大切にしている白い鳥を守るために、自分の判断に基づいて行動する太郎の姿を通して、正しいと判断したことは、勇気をもって行おうとする態度を養うことができる資料である。

指導に当たっては、ねらいとする道徳的価値について問題意識をもたせるために、「私たちの道徳」を活用して自分の道徳的価値についてのとらえを表面化させる。その後、勇気をもって行動するよさはわかっているにもかかわらず実行することは難しいという気付きから「勇気ある行動のために大切なものは何か」という学習問題につなげる。展開において、絶対的な権力者である殿様の前に立ちはだかりその行為を止めるということは、命に関わる重大な行為であるということを理解させることで、ぎりぎりの判断を迫られる中で、太郎が子供の気持ちを大切にするという自分自身の判断によって行動したことの尊さを感じ取らせる。終末においては、「勇気をもって行動するためにあなたが大切にしたいことは何か」と問い、自分とのかかわりで考えさせることによって、正しいと思うことを見極め、自分自身が判断することが勇気ある行動を支えるということを実感させ、ねらいとする道徳的価値に迫っていきたい。

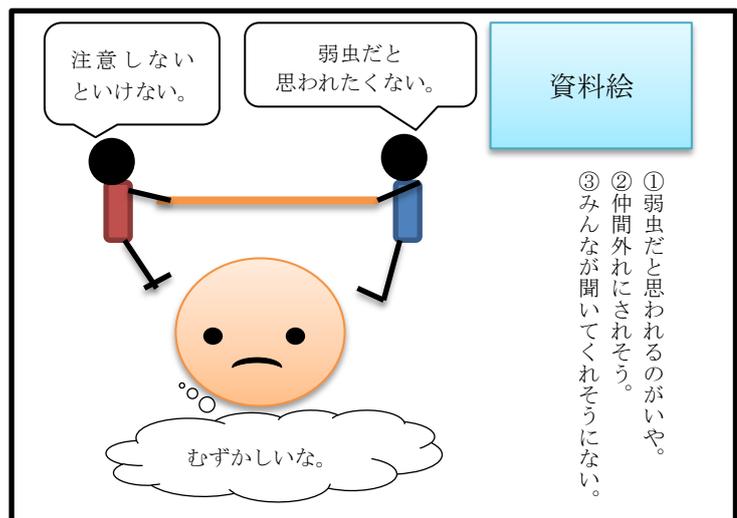
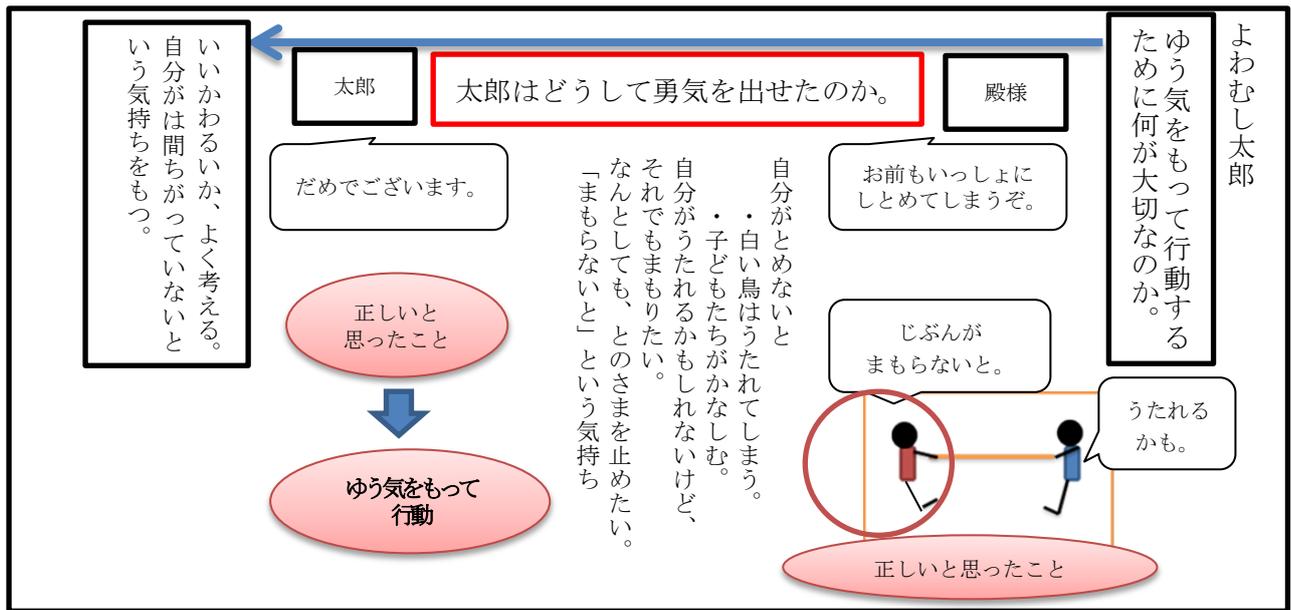
なお、道徳的な問題を追求させるために、以下の目的をもってワークシートを活用する。

| | | | |
|---------------------|--------------|--------------------------|------------------|
| 問題 追求 の 流れ | ①問題の意識化 | 自分の問題意識をもたせる。 | 見通し ↓ 振り返り |
| | ②学習問題の明確化 | 1時間を貫くテーマとして把握させる。 | |
| | ③問題の追求 | 自分の考えを明確にして、自他の意見を比べさせる。 | |
| | ④問題に対する自己の納得 | 自己の納得を言葉で表現し、自分の考えを整理する。 | |
| | ⑤まとめと発展 | 自己を見つめ、今後の発展につなげる。 | |

7 学習指導過程

| 段階 | 学 習 活 動 | 主な発問と予想される児童の心の動き 【◎中心的な発問】 | 指 導 上 の 留 意 点 【※評価の観点(方法)】 |
|--------|--|--|--|
| 導 入 | 1 問題の意識化 「わたしたちの道徳」P32の絵を見て、勇気をもって行動できない理由を考えて書く。 | ○正しいと分かっているのに勇気をもって行動できないのはどうしてでしょう。 ①弱虫だと思われるのがいや。 ②なか間はずれにされそう。 ③みんなが聞いてくれそうにない。 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; background-color: #e0e0e0;"> 身近な生活での問題意識 </div> ○焦点化して考えさせるために、理由を選択肢から選ばせる。 |
| | 2 学習問題の明確化 本時の学習問題を考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> 生活テーマ </div> | ○みんなの心には二つの気持ちがあるんですね。勇気をもって行動するために大切なことは何かを考えていきましょう。 ・正しいと分かっているのに、ゆう気をもって行動するのはむずかしいな。 ・ゆう気をもって行動するためにはどうしたらいいのだろう。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ゆう気をもって行動するために、大切なことは何だろう。 </div> | ○二つの思いの間で揺れる気持ちを「綱引きの図」に表すことで、視覚化し、分かっているにもかかわらず行動できない心の弱さに気付かせる。 |
| 展 開 | 3 問題の追求 資料を読んで、太郎の心情を考え、話し合う。 | ○弓を構える殿様の前で動かずにいる太郎は、何と何の間で心の綱引きをしているのでしょうか。 ・「こわい。」と「守らないと。」 ・「うたれるかも。」と「自分がやらなきゃ。」 ・「どうしよう。」と「とのさまをゆるせない。」 ◎太郎はどうしてとのさまの前から動かなかったのでしょうか。 ・自分が止めないと、白い鳥がうたれるから。 ・自分がうたれても、まもりたいと思ったから。 ・白い鳥がうたれたら、子どもたちがかなしむから。 ・なんとしても、とのさまを止めたいと思ったから。 ・心のつな引きでくらべた時に、「まもらないと」という気持ちが強かったから。 | ○太郎の心情を「綱引きの図」に表し、殿様の前に立ちあがる太郎の心の葛藤を感じ取らせる。 ○太郎のとれる行動とその結果を考えさせ太郎が自分の判断に基づいて行動したことを感じ取らせる。 |
| 終 末 | 4 問題に対する自己の納得 「勇気をもって行動するために大切なことは何か」について自分なりに得た納得を書く。 | ○勇気をもって行動するために大切なことはどんなことですか。 ・正しいか正しくないかをよく考えて、正しいと思ったら思い切ってやること。 ・「自分は間ちがっていない。」という気持ちがあったら、行動すること。 ・自分が大事にしたいことだったら、それをちゃんと伝えること。 | ○始めに提示した場面を振り返らせ、自己の問題意識に対する納得を書くようにさせる。 |
| | 5 まとめと発展 学んだ道徳的価値に照らして自己を見つめ、今後の発展についてワークシートに書く。 | ○今日の振り返りを書きましょう。 ・今までは言いにくかったけど、これからは太郎みたいにちゃんと一言おもうと思う。 ・自分で「大事」「正しい」って思ったら、ゆう気を出してやっていきたい。 ・いざという時にゆう気を出せるようになりたい | ○道徳的価値について自分との関わりで振り返らせる。 ※正しいと思ったことは勇気をもって行おうとする思いをもてたか。(ワークシート) |

8 板書計画



【サブ板書】：導入で使用するホワイトボード

自分なりの答え

今日のテーマ

よわむし太郎

友だちの考え

自分の考えを書いてみよう

なぜゆう気をもつて行動できないのだろう。

↑番号

どうしてそう思ったのかな？

わけも書いてみよう

これまで・これから



Blank rounded rectangular box for the answer.

Blank lined rectangular box for writing 'これまで・これから'.

Blank lined rectangular box with a speech bubble shape for '友だちの考え'.

Blank lined rectangular box for '自分の考えを書いてみよう'.

Blank rounded rectangular box for '今日のテーマ'.

Blank square box for '番号'.

Speech bubble containing the text 'これまで・これから'.

Speech bubble containing the text 'わけも書いてみよう'.

Speech bubble containing the text 'どうしてそう思ったのかな？'.

